

上南だより

第433号

2025. 9. 1 発行

岡山市立上南公民館

〒704-8166 岡山市東区君津636

TEL&Fax 948-3352

H P <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000010910.html>

E-mail jounankouminkan@city.okayama.lg.jp

Facebook <http://www.facebook.com/JounanKouminkan/>



H P



Facebook

文学創造都市 おかやま 「ふるさと九幡に時実新子文学碑が建立されるまで」 ③

地域の後押しを受け、時実新子顕彰碑を望む声が高まり、「岡山歴史のまちしるべ」を建てようと、平成29年に上九幡町内会が企画提案書を提出しました。「まちしるべ」は、金田の夏目漱石、横樋の瀧過槽など上南地区内には7箇所にあります。主に、地域の歴史や文化に刻まれた人・ものを紹介する案内看板です。地域はこの「まちしるべ」を熱望しましたが、要件に合わず、他の道を模索する結果になりました。

私にとってこの出来事は、まず時実新子を知ってもらおうという原点に立ち返るきっかけになりました。というのも、新子は川柳作家・エッセイストとして全国的には知名度が高いのですが、地元岡山ではそうでないことを常々感じていたからです。

それからは句碑建立実現に向けて、公民館だよりや講演会などで地道に顕彰活動を始め、理解者を増やし、機会を待ちました。令和5年の春、地域の方や時実新子門下の方々の句碑建立への強い思いが実を結び、各方面から応援や支援をいただけるようになり、いよいよ本格的に句碑建立に向けて動き始めました。句碑設置場所は、新子の心のふるさとである吉井川河畔がふさわしいとの声が多く、地元上九幡町内会と連携のもと国土交通省の許可を得る手続きをすすめることになりました。(上南公民館)

主催講座のご案内

「文学のまち上南」をめざして文学に親しんでみませんか。2面にも関連記事を掲載していますのでご覧ください。



わかがりかい
あっ晴れ！もも太郎体操「若返会」
 ほとんど椅子に座っての約50分の体操です。地域のみなさんと一緒に続けてみませんか。
 実施日 **毎週金曜日の9時30分～**
 9月5日、12日、19日、26日
 10月3日、10日、17日、24日、31日
 持ち物 動きやすい服装、水分補給用の飲み物
 ※申込不要。初回のみ参加票に記入していただきます。

場所 **1階ロビー**

上南シネマ「種まく旅人
はす
～華蓮のかがやき～ 参加費 無料
 石川県金沢市の伝統野菜「加賀れんこん」を題材に、家族・農業・故郷への想いを描いたこころ温まるヒューマンドラマです。
 日時 **9月8日(月) 13:30～15:20**
 作品 2020年 日本
 出演 栗山千明、平岡祐太、木村祐一 他
 定員 30人 切 9月7日(日)

公民館カフェ (9月・10月)
 日時 **9月5日(金) 10:00～12:00の間**
10月3日(金) 10:00～12:00の間
 内容 お好きな時間にお越しいただき、ゆったりおしゃべりなどしながらお過ごしください。
 お茶代 100円(コーヒー、紅茶、お茶など)
 おかわり自由・一口チョコつき

場所 **小会議室**

上南いきいき教室
 どなたでもお気軽にご参加ください。
 日時 **9月16日(火) 14:00～16:00**
 内容 **楽しく学ぼう！今から備える災害時の食事**
 講師 岡山市ふれあい介護予防センター
 対象 おおむね65歳以上の岡山市民 申込不要
 持ち物 筆記用具、水分補給ができるもの

発達障害についての学習・情報交換と交流の場所
オレンジクローバーの会
 日時 **9月22日(月) 10:00～12:00**
 内容 「子育てエール」—学習障害、はじめの一步から青年期に向けて知りたいあれこれ—

講師 **深瀬 みどりさん**
 (児童通所支援事業 COLORS地域連携室長)
 対象 **どなたでも**
 定員 **20人**
 参加費 **無料**
 切 **9月27日(土)**

上南公民館だよりは毎月発行しており、各町内会長様のご厚意で上南地区全戸に配布していただいています。いつもご協力をありがとうございます。

上南高齢者大学

「人生の指針となる『論語』」

人生を豊かにするヒントをゲット。山陽新聞で好評の「クマ先生とよむ論語」でおなじみ、岡山大学名誉教授森熊男先生が熱く語ります。

日時 10月11日(土) 13:30~15:30

講師 森熊男さん(岡山大学名誉教授)

定員 30人(先着順) 参加費 無料

申込 10月10日(金)

ちびっこわいわい

「地域のおじいちゃんたちと遊ぼう！」

わなげ、ポッチャ、おかし引換券つりゲームなどをしながら地域の方と交流します。

日時 9月13日(土) 10:00~11:30

対象 未就園児とその保護者



※家族であれば一緒に小学生の参加も可

定員 3組(おやこクラブ会員は除く)(先着順)

持ち物 着替え、タオル、飲み物

参加費 200円(おやつ代)

パソコン相談&学習ルーム

パソコンに関する相談にボランティアが対応します。

日時 9月11日(木) 13:30~15:00

受講料 無料 申込 不要

講師 パソコンサークル上南

持ち物 筆記用具、ご自身のノートパソコン(出来る限り)

※相談について、ボランティアでも対応しかねる場合があります。ご了承ください。

ロビー展

瀬戸南高等学校

川柳委員会展示

「『川柳の瀬戸南』で

100周年を盛り上げよう」の思いを表現。

生徒が描いたイラストとともに瑞々しい感性の句を9月30日まで展示しています。



文学のまち上南

公民館主催講座「源氏物語」が

クラブ講座として引き続き活動します！

公民館の主催講座として人気を博していた「源氏物語」ですが、10月からクラブ講座として活動する予定です。現在参加者を募集していますので、興味をお持ちの方は公民館までお尋ねください。



日時 毎月第1・2金曜日 13:30~16:00

受講料 月2回で1,000円

講師 藤原 斌 先生

講義は物語の第十四帖からですが、どなたでも、いつからでも始められます。

本、いっぱい読んでみん？

この夏公民館に「この本、読んでみん？」という、学校司書の先生や地域文庫の方が推薦する本を展示・貸出しするコーナーを設けました。読んだ本を記録する「読書通帳」を配ったところ、小学生がチャレンジしてくれました。たくさん本が読めたかな？



公民館では今後も、読書が進む取り組みをしていきます。お楽しみに！



「陶芸クラブ」講座生を募集します！

陶芸クラブは、上南公民館開館当初から活動している、歴史があるクラブです。

日時 毎月第2・4日曜日 15:00~17:00

小中学生も参加しやすいように日曜日の午後に活動しています。今年度から、小学生2名も頑張っています。公民館まつりでも作品を展示販売しており、毎年好評です。老若男女、世代を超えてみんなで楽しめる魅力があります。ご一緒に陶芸を始めませんか？まづはお気軽に見学に来てみてください。



←講座生制作の風鈴を館内に飾っています

公民館からお願いとお礼

収穫した野菜など、ご家庭で食べきれないものがありましたら、公民館へお持ちください。

上南公民館では、お持ちいただいた野菜などを、来館者の方にお分けする地産地消コーナーを設けています。

この時期は、きゅうり、ナス、すいか、うりなどたくさん提供していただいています。来館者からとても好評で館内も賑わっています。生産者のみなさま、ありがとうございます。



上南地域づくり会議からのお知らせ

岡山市のけんしん実施期間は令和7年6月1日から令和7年12月31日までです。

(実施医療機関の休診日を除く) 上南中学校区で実施している集団検診は以下の通りです。

★胃がん集団検診(胃部エックス線検査)

- ・対象：50歳以上(昭和51年4月1日以前の生まれ)
職場などで胃がん検診を受ける機会がない方
今年度中に偶数年齢になる方、または昨年度、胃がん検診を受けていない方
- ・料金：70歳未満(昭和31年4月2日以降生まれ) 1050円
70歳以上(昭和31年4月1日以前生まれ) 500円



胃がん集団検診(胃部エックス線検査)は、上南公民館で

10月28日(火) 7:30~8:30
に実施します。

★結核・肺がん集団検診
(問診、胸部エックス線検査 ※該当する人は喀痰検査)

- ・対象者：40歳以上(昭和61年4月1日以前の生まれ)の方
- ・料金：無料(喀痰検査を実施した場合は、70歳未満500円、70歳以上200円。)
※喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数(一日に喫煙するたばこの本数×喫煙年数)が600以上の人が対象です。喀痰検査のみの受診はできません。

○集団検診日程

場所	日程	時間
上南公民館	10月3日(金)	15:30~16:30
旧JA岡山 九幡事業所	10月6日(月)	13:30~13:50
旧JA岡山 金田事業所	10月7日(火)	9:30~9:50
政田小学校	10月7日(火)	11:00~11:30

★岡山市のけんしんに関する詳細については、岡山市の『けんしん・予防接種ガイド』をご参照ください。「岡山市 けんしん」でインターネット検索もできます。

お問い合わせ先：TEL 086-803-1202
(岡山市けんしん専用ダイヤル)



写真でみる
Kouminkan

夏休み中、公民館では、小学生向けのさまざまな講座を開催しました。



↑ 7/20.27 作文が楽しくなる体験教室
書き手に寄り添ってくれる講師の方に導かれ、作文を好きになってくれたらいいな…♡

7/26「そうめん流し&七夕!!」



↑ 8/9科学実験教室
「空気であそぼう!」
風船をつないで作った輪に風を送ると…くるくると回りながら宙を舞い、歓声が上がっていました。

8/2「四ツ手網の生き物観察」



「四ツ手網漁法」を子どもたちが体験しました。豊漁の海の生き物に、みんな興味津々でした。



7/28「宮川の生きもの観察」

宮川で生きもの採取をして公民館に帰って先生に説明してもらいました。



～上南今昔絵図第2版～沖新田八十八ヶ所札所巡り～

吉井川沿岸の常夜燈群が日本遺産に追加認定

—川湊(かわみなと)と海湊(うみみなと)をつなぐ吉井川—

朝な夕な悠久の流れをみせる吉井川。地元が生んだ川柳作家・時実新子が「母なる川」とも呼んだ吉井川。その昔、高瀬舟が行きかい、北海道から魚肥や昆布を積んだ北前船も寄港したと言われる湊(=港=みなと)群。その湊・港には必ず建っていた常夜燈が2025年7月31日、日本遺産に追加登録されました。

常夜燈の役割は、まず県北と県南を結んで人や物資を運ぶ高瀬舟や、吉井川をはさんで対岸へ人やモノを運ぶ渡し船の安全を図ることにありました。夕暮れになるとニシン油などで点灯し、一晚中水上の交通の見守りを担っていました。湊には、常夜燈の他、雁木(がんぎ=川に張り出した石段状の施設)、波止場、船番所などがありましたが、現在まで残っているのは、常夜燈くらいでしょうか。その常夜燈も護岸工事の際に移動させられて、元々の場所にあるものばかりではありません。

常夜燈のもう一つの役割として、乙子の常夜燈(東区乙子)を除いて、どの常夜燈にも竿の部分に大きく「瑜伽大権現(ゆがだいごんげん)」、「金毘羅大権現(こんびらだいごんげん)」と刻まれています。これは当時の信仰心の表れで、人びとが競って瑜伽さんと金毘羅さんの両参りに出かけるときの「道しるべ」の役割も果たしていました。

今回認定された常夜燈は、一番古いものが西大寺観音院の牛玉所殿(ごおうしょでん)前に建つ1784年のもの2基です。余談ですが、この天明4年という年は、田沼意知(おきとも)が江戸城内で襲撃されて落命し、田沼時代が終焉(しゅうえん)に向かいます。

この他の常夜燈として、古い順に1794年の十番常夜燈(東区金岡東町)、1805年の金岡湊常夜燈(東区金岡東町)、1836年の河本常夜燈(東区河本町)、1850年の西大寺観音院南口常夜燈(東区西大寺中)、1873年の九幡港常夜燈(東区九幡)、1874年の乙子常夜燈と続きます。

最後に紹介するのが、年代がずっと不明のままの旧九幡港燈籠(とうろう)です。この常夜燈は、袴(はかま)部分がすなりとして姿がよく、様々な場面で表紙の写真に選ばれるほどでしたが、複雑な石組みのため一度崩れると積みなおしも難しく、元の場所には不在のままでした。それが、この度町内会と国土交通省のご尽力により、令和7年度末には往時の美しい姿のまま九幡稻荷神社の東土手に戻ってきますので皆様ご期待ください。



旧九幡港燈籠

文：「上南歴史を伝える会」奥山玲子

地域担当レポート

9月1日は防災の日です。8月5日に、政田・開成おやこクラブひまわりクラブのみなさんと一緒に、防災のお話をしました。



子どもには、持出しリュックを用意している。

避難指示のときは、子どもが遊べる学区外の施設内に避難していた。

市内中心部のショッピングモールで買い物しながら滞在していた。

自家用車に水を用意しておけば、事故や故障のときにも使える。

自分にとって、防災とは？



モチベーションが保てない
ハードル高い
継続できない
やらねばならない



備えは安心材料になる
趣味と兼ねることもできる
日常にも役立つことがある

知らないことが多い
情報の選択ができない
1人では判断できない



おやこクラブのみなさん、子育て中のリアルなお話を聞かせていただきありがとうございました。指定された避難所だけでなく、子どもが快適に過ごせるという視点で避難先を考えることも大切ですね。今後、公民館で主催する防災講座の参考にさせていただきます。